

試験区分

行政、行政・TOSA、警察事務、学校事務

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、様々な社会資本や関連施設の整備が進展するとともに、これを契機として経済活動の活性化に向けた動きが加速することが予想されます。

高知県でも、この機を逃すことなく本県経済の活性化を図り、その経済効果を持続的なものとするため、事前合宿の誘致や木材を活用したオリンピック関連施設の整備、よさこい祭りを通じた国際交流の促進などを関係機関に働きかけているところです。

そこで、この東京オリンピック・パラリンピックを契機に、高知県の産業・経済を活性化させるため、高知県としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分

土 木

○災害に強い道路交通体系の確保について

道路は、大規模災害時において、救援・復旧活動や事業の継続に資する輸送体系として、安全性や多重性、代替性が求められるとともに、緊急輸送道路には、被災直後から復興期までの様々なステージで「命の道」として機能する高い信頼性も求められています。

そこで、災害に強く、災害に備える道路交通体系を確保する方策について、ハード・ソフトの両面から、あなたの考えを述べなさい。

試験区分

建 築

「住まいとは何か」に関する洞察をもとに、建築技術の観点から、今あなたが住んでいる住まいの良い点とその理由、悪い点とその理由及び具体的解決方法を述べたうえで、理想の住まいについて、あなたの考えを述べなさい。

試験区分

農 業

本県では、環境保全型農業の先進県を目指して、天敵導入等によるIPM技術の普及、GAPの推進などに取組んでいます。また、オランダのウェストラント市と園芸友好協定を締結し、オランダ方式の高軒高（こうのきだか）大型ハウス団地の整備を推進しています。

こうした状況をふまえ、本県の園芸農業を振興するうえでの課題とその対応策について、あなたの考えを述べなさい。

試験区分

畜 産

我が国は環太平洋パートナーシップ協定（TPP）に関し、平成25年3月から米国などの11か国と交渉を行い、平成27年10月に大筋合意に至りました。

その結果、特に影響を受ける牛肉、豚肉、乳製品などについては、最終関税を設定するなど関税撤廃を回避するとともに、長期間に渡る関税削減期間を確保したところです。このことから、当面、輸入の急増は見込み難いものの、関税の引下げにより、長期的には、輸入と競合する部分を中心に価格が下落することが懸念されています。そのような中で、我が国の畜産業が直面している畜産物の市場開放という課題に対して、どのような取り組みが必要と思われるか、攻めと守りの視点から、あなたの考えを述べなさい。

試験区分

林 業

我が国の森林資源は、戦後造林された人工林を中心に充実し、本格的な利用期を迎えています。一方、木材の総需要量に対して国産材の供給量は、約3割程度となっており、豊富な森林資源を活用していく上で、国産材の利用促進と併せて、国産材の安定供給体制を構築することが重要となっています。

そこで、原木の安定供給体制を構築するため、どのように取り組むべきか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分

水産

高知県では、養殖業を軸にした地域ごとの広域産業クラスターを形成し、漁業生産量をしっかりと確保し、産地加工の拡大、さらには都市圏への外商や輸出につなげる取組を進めております。

ついては、このような取組を円滑に進め、拡大させるためには、どのような養殖魚を用いて、どのような手法を取るべきか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分

機械

高知県は、工業出荷額は少ないが、特徴ある製品開発などによりニッチトップの評価を受けているものづくり企業も数多く存在します。しかし、県内企業の多くが、技術革新や県外・国外製品との競争激化、技術人材の確保などの問題を抱えており、県職員として様々な問題に対応していくことが求められることとなります。

そこで、あなたは、ものづくりを支える技術職員として、必要と考える能力やスキルのうち、既に習得しているもの、あるいは今後習得したいと考えているものについて述べるとともに、それらをどのような分野に活用していきたいか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分

化学

A市の道路建設工事に伴い、公園の横を掘削しその掘削土壌を検査したところ、土壌環境基準値を少し超えた「ヒ素」が検出されました。

周辺地域は住宅地であり、公園の横には南北に河川が流れています。

すぐ近くには上水道用の取水井戸があり、近隣の住宅では井戸水を使用しているところも点在しています。

これらのことを踏まえて、環境汚染対策、健康被害対策、食品衛生（飲用）対策等の観点から県職員としてどのように対応すべきか、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	電 気
------	-----

太陽光、風力、水力、バイオマス、地熱発電など再生可能エネルギーの導入促進を図る目的で、発電した電気を一定期間、一定価格で買い取る制度のことを、再生可能エネルギー固定価格買取制度（F I T）とといいます。

平成24年にこの制度が開始され、料金収入が保証されることとなり、これらの発電事業への新規参入もありましたが、一方、依然として、再生可能エネルギーの導入促進の障壁となる課題も存在しています。

そこで、何が導入促進の課題となっているのか、また、その課題を解決するために何が必要か、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	社会福祉（児童福祉）
------	------------

平成25年の国民生活基礎調査（厚生労働省）の結果、日本の子どもの貧困率は、16.3%となり、約6人に1人の子どもが貧困の状態にあるものと考えられています。

こういった厳しい環境にある子ども達への支援が喫緊の課題と捉え、本県では、平成28年3月、「高知家の子どもの貧困対策推進計画」を策定し、子ども達への支援強化を図っています。

そこで、本県における子どもの貧困の背景を述べるとともに、子ども達への支援のあり方について、あなたの考えを述べなさい。

試験区分	社会福祉（心理）
------	----------

災害時における被災者の心理的援助について、その必要性、配慮すべき点なども含め、あなたの考えを述べなさい。